

三菱化学高分子材料（南通）有限公司の移転決定について

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：筑本 学、以下「当社」）はこのたび、中国におけるアクリル樹脂成形材料（以下「PMMA」）などの製造・販売会社である三菱化学高分子材料（南通）有限公司（中国・江蘇省南通市）の移転を決定しましたので、お知らせします。

■移転決定の背景

当社は2001年から、江蘇省南通経済技術開発区において、PMMA 製造・販売会社である三菱化学高分子材料（南通）有限公司を運営してきました。こうした中、2021年に施行された「中華人民共和国長江保護法」や関連法規に基づく南通経済技術開発区の方針により、同北区に所在する化学企業に対して移転要請が通知されました。当社はこの要請に対し、社内で検討を重ねた結果、三菱化学高分子材料（南通）有限公司の同南区への移転を決定しました。

中国はPMMAの世界需要の約40%を占めており、当社のPMMA事業にとって最も重要な市場のひとつです。2024年11月に公表した「新中期経営計画 2029」の達成に向けて、中国PMMA市場におけるさらなる成長を実現していくためには、現地における製造・販売拠点の維持・発展が不可欠です。

当社は今後もグローバルにPMMAの最適地生産を追求し、世界トップレベルの収益性、安定供給・販売体制の構築を目指してまいります。

■新工場の概要

所在地：江蘇省南通市南通経済技術開発区化工園区南区

移転設備：PMMA（公称能力：60,000トン）

研究開発設備など

建設開始：2026年1Q（予定）

稼働開始：2028年3Q（予定）

お問合せ先

三菱ケミカル株式会社

総務・広報本部 メディアリレーション部

TEL：03-6748-7140